

津山市医師会報

No. 649 7月号 2019



目次

- ◇ゾンデ「退任・就任挨拶」……………1
- ◇5月後期理事会報告……………4
- ◇6月前期理事会報告……………16

- ◇本日休診……………27
- ◇行事……………28
- ◇会員異動……………29

- ◇あとがき……………30

題字 野上尚志先生

1946年4月から1983年8月まで37年間津山市医師会に在籍、本誌に「60年前の回顧」など35篇を投稿された。津山市医師会に「鶴鳴文庫」、岡山大学に「野上文庫」を創設された。

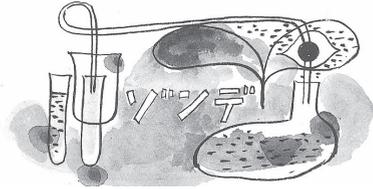
また、日本医師会長から眼科領域の功労者として表彰を受けられた。医学博士。軍医時代勲四等単光旭日章。

表紙によせて

「陽だまり」

ミャンマーは仏教国で多くの僧侶を見かけましたが、どこの僧院でも一定数、少年僧がおり大人の僧侶と共同生活をしています。僧院の一隅で撮影しましたが、背中に陽光が降り注いでいるのが印象的でした。

赤堀 泰一郎



退任のご挨拶

薄元 亮二

平成10年に理事の末席に加えて頂き20年余りの間、多くの皆さんに教えられ、助けられました。この場を借りてお礼を申し上げます。私の退任の知らせを最も喜んでくれたのは家内ですが、皆さんの中にも安堵された方もおられるのではと思います。会長就任後は、身に余る大役を果たしているのだろうかと疑問に思いながら過ごす日々でした。この4年間で、津山市医師会にとって失われた4年でなければ幸いです。

皆さんがどのように評価されているかは忝置くとして、私には得がたい20年余りであったと感謝しています。一介の町医者ではできない経験や学びをさせてもらおうと共に診察室に籠もっていたのではあり得ない数多くの出会いもありました。この経験や学びと素晴らしい人たちとの出会いを糧にしてこれからも地域医療や医師会のお役に立ちたいと考えています。

最後に家内と家族、そして長きに渡り辛抱を続けてこられた全ての皆さんに心からの謝意を申し上げて退任の挨拶とさせていただきます。

就任挨拶

宮本 亨

5月1日に新天皇が即位され「令和」という新しい時代が始まりました。津山市医師会も令和元年6月から新しい執行部が発足しました。幸い平成最後の役員のほとんどの方が残っていただくことができ、ほぼ同じメンバーで令和の最初の医師会会務執行を行うことになりました。このため医師会事業は滞りなく行うことができると力強く思っています。

まずこの心強い執行部を中心として、津山市医師会としては「地域医療の充実」を最大のテーマに掲げ会務を行っていきたいと思います。国、県など地域医療に関する取り組みに対し、いろいろ具体的な提言が出てきています。そのいずれにおいても、中心で動いていかなければいけないのは地域医師会、すなわち津山市医師会となっています。さらに津山市医師会と行政、特に津山市が車の両輪になって動かすことにより地域医療が前に進んでいくと考えています。従来津山市医師会と津山市は年2回の保健対策委員会しか直接顔をあわせる機会がありませんでした。そこで薄元前会長が始められた、高齢介護課、健康増進課に加えて、教育委員会との協議会が始まりました。今後はこのような協議会を何度か持ち、地域医療をさらに進め充実させたいと思っていますので御協力の程よろしく申し上げます。

また会員の減少あるいは高齢化も避けては通れない問題と思っています。医師の偏在をはじめ、

救急医療、事業継承と言った様々な問題と特に高齢化は関連していきます。具体的な案があるわけではありませんが、地域医療構想を進めていく中で大切な課題であります。少なくとも今後の道筋ができればと考えています。

最後に保健所の問題があります。まだ正式ではありませんが、県では事業所を集約し残ったところを倉庫として使う計画があるようで、美作保健所もその対象になっているようです。その時我々医師会は保健センターをはじめ今後どのように対処するかも考えていかなければいけないと思っています。

これら多くの課題があるので、松尾元会長、薄元前会長に顧問として役員のサポートをお願いすることにしました。それ以上に会員の諸先生の協力なくしてこれら諸問題の解決が進むものではありませんのでご指導ご助力のほどよろしくお願いいたします。

就任挨拶

こころの健康こうやまクリニック 香山 茂樹

この度、産業医担当理事に就任いたしました。

平成23年に心療内科・精神科クリニック開業に際して入会ご挨拶をさせていただいて以来、医師会活動にはほとんど参加できておりませんでした。今回理事として微力ではありますがお役に立つことができると考えております。

初めてのことでわからないことも多くご迷惑をおかけすることもあると思いますが、暖かく見守っていただければと思います。

よろしくお願いいたします。



大海理事

高橋副議長

香山理事

福原議長

神谷理事

綾部理事

渡邊副会長

平山理事

藤島理事

宮本会長

市場理事

大谷副会長

大澤理事

山田監事

亀山理事

石川監事

5月後期合同理事会報告

令和元年5月28日(火)午後7時30分～8時15分

於 会議室

○出席者～薄元会長、大谷・宮本副会長、渡邊・神谷・平山・綾部・亀山・大海・藤島・市場・大澤・香山各理事、山田監事出席(石川監事欠席)

報告事項

4/27～5/28

1. 会務関係

- (1) 〈未報告分〉岡山県警察・岡山県警察協力医会 4/25(木)於 亀廻舎(安田会員出席)
岡山県警察・岡山県警察協力医会北東部合同ブロック研修会

平成31年度4月25日(木)に美咲署・津山署・美作署の合同で美咲署の幹事担当にて開催された。出席は5名の協力医と、各署長・刑事課長・捜査係関係者の10名の合計15名で開催場所の“亀廻舎(かめのや)”で行った。美咲警察署長・警察協力医会代表挨拶後に県下、県北部における死体取扱状況等の説明、協議を行った。協議では御遺体焼却時の植え込み式ペースメーカー切除について協議した。これは旧式のペースメーカーでは焼却時に爆発を起こして焼却釜に損傷を起こすため検案時に警察協力医、主治医等にて除去していた。最近では爆発を起こすことがないために県南地区ではそのまま焼却しているが、県北部では各自自治体より切除しなければ焼却を行わないとの事案が大半である。津山市でも同様であるため津山市役所に申し出て協議中であると報告した。この後懇親会へ移行して、次回開催の美作署長挨拶で終了した。

- (2) 津山市教育委員会との懇談会 5/9(木)於 津山保健センターホール
(薄元会長、大谷・宮本副会長、渡邊・平山・藤島・市場・大澤理事出席)



1 開会

2 情報交換

- ①津山市医師会の組織業務分担について
- ②津山市教育委員会機構図、教育委員会業務分掌等について

《自己紹介》

- ③心肺蘇生法教育の推進 ～アンケート結果から見える現状と課題～
- ④がん教育 ～令和2年度を見据えた準備～
- ⑤教育現場における健康有害事象の報告と検証
- ⑥児童生徒の受動喫煙の可視化 ～尿中ニコチン定量を使ったモデル事業～
- ⑦その他

3 その他

4 閉会

(3) 社会保障部部員・同地区委員合同会議 5/12(日) 於 県医師会館
(宮本副会長出席)

I 社会保障部研修会 13:30～14:30

演題：次期診療報酬改定の課題

講師：岡山県保健福祉部長 中谷 祐貴子先生

回覧資料参照、後日医師会報に詳細掲載予定

II 指導関連事項

新規個別指導・個別指導 4月18日

新規個別指導

主病の選定を正しく、病名整理を。

医学管理料(特定疾患療養管理料)の要諦記載を。

在宅酸素療法指導管理料など同意書、診断根拠、指示内容などの要点記載を。

個別指導(中断後の再開)

カルテの内容とレセプト内容の不一致、提出前の医師による点検を。

新規個別指導 4月25日

傷病名の整理を。

医学管理料の主病不適、要点記載を。

同日他科診の請求は医師の指示のみだけではだめで、患者の同意が必要。

III 医療関係報告(4月8日より)

(1) 支払基金幹事会 4月8日

(2) 社会保険連絡協議会 4月10日

今年度の指導対象

集団的個別指導 6月20日 64施設

個別指導 53施設

情報による：5施設。 再指導：14施設。 集団的個別指導より：34施設

新規個別指導 25施設

- (3)平成31年度中国四国医師会連合医療保険分科会 …………… 4月20日
(4)中国地方社会保険医療協議会岡山部会 …………… 4月25日

IV協議事項

・次期診療報酬改定の重点項目について（日医提出分）

重点①特定疾患療養管理料 月250点を月450点へ、対象疾患の拡大

重点②薬剤 薬剤料（7種類以上）の通減性廃止、院内調剤の増点、一包化の加算新設

③入院料

④感染症免疫学的検査算定要件の緩和

⑤地域包括ケア病棟入院料算定要件の緩和

⑥初診料、再診料について（妊婦加算の復活）

重点⑦診療情報提供料について（電子的診療情報評価料を含む）

⑧入退院支援加算について

⑨地域包括診療料について

⑩小児抗酸菌適正使用支援加算について

⑪ACP加算、リビングウィル作成加算の新設

⑫回復期リハビリテーション病棟入院料（心臓リハの新設）

Vその他

(1)基金・国保より

基金

慢性疾患が継続している状況にもかかわらず前月中止して初診料を取ると査定をします。

(2)令和元年度郡市等医師会長、支払基金、国保連合会審査委員、社会保障部部員、同地区委員合同会議の協議題提出について（7月14日）

(3)参考資料

旧優生保護法一時金支給法施行にあたっての厚生労働省から医療機関への協力依頼事項について

(4)津山市在宅医療・介護連携推進協議会・入退院支援ルール策定部会 5/14（火）

於 市役所（市場理事出席）

議題

(1)入退院支援ルールに係る多職種連携研修について

目的：入退院支援ルールの普及啓発と施設利用率upを目指す

6月20日（木）19：00～ 総合福祉会館

●入退院支援ルールの活用について

医療機関・介護事業所の活用の現状報告；4施設

●津山市入退院支援ルールの手引き（第二版）について

- グループワーク

テーマ：津山市入退院支援ルールのあり方を考える

それぞれの立場での入退院時の問題点・課題・改善すべき点など

- ACPリーフレットについて

- 入退院支援ルール・ACPに関するアンケート

以上の内容を検討協議

(2)本年度の事業について

- 多職種連携研修会の意見とアンケート結果を集約検討

- 施設から医療機関の流れを整理

策定部に特養と老健の職員を次回から加え協議

- 施設での支援ルールの利用率を上げる対策の協議

(5) 津山市医師会臨時総会議事運営打合せ会 5/15(水) 於 会議室

(薄元会長、大谷・宮本副会長、福原議長、高橋副議長)

津山市医師会臨時総会の進行について打合せを行いました。

(6) 津山市在宅医療・介護連携推進協議会・医療連携検討部会 5/16(木) 於 市役所

(薄元会長出席)

【議題】

1.本年度の事業について

下記についてグループ討議を行い出された意見を纏めて次回の検討部会で具体化を図る。

①ACPの普及・啓発をどのように進めるか

市民・医療機関・事業者を対象として討議した。

②ACPの支援を行うためにはどのような体制が望ましいか

相談対応者は誰?・多職種との連携は如何に?・体制構築を進めていくために必要なことの3項目を中心に討議した。

2.多職種連携研修・市民フォーラムについて

①多職種連携研修会

第1回 テーマ 「医療・介護の連携を考える研修会」

日 時 令和元年6月20日(木) 19:00~21:00

場 所 津山市総合福祉会館

内 容 「津山市入退院支援ルールの手引き(第2版)」の活用について

医療機関・介護事業所の現状について発表が行われた後、現状・課題・疑問点などについてグループ討議を行ってもらう。

第2回 テーマ 「アドバンス ケア プランニング(ACP)活用検討研修会」

日時や場所については未定

A C Pの現状や活用に於ける課題、今後の取り扱いについて研修を行う予定。

②資質向上研修

③在宅医療・介護を考える市民フォーラム

②・③についてはグループで話し合い、出された意見を次回の検討部会で集約することになった。

3.その他

(7) 岡山県医療用自動車協会総会 5/19(日) 於 ザ・シロヤマテラス津山別邸
(薄元会長、大谷副会長、内田会員出席)

今年度は、津山市医師会担当で実施いたしました。今年度まで各地区医師会担当で実施して
おりましたが今期を最後に次年度から、岡山で実施されます。

(8) 津山市医師会臨時総会 5/23(木) 於 保健センターホール
出席者 155名(出席 30名、委任状 125名)

新役員選出について

(9) 岡山県学校保健会津山支部幹事会 5/23(木) 於 市役所東庁舎
(薄元会長・亀山理事出席)

協議事項

I 役員変更について 医師会と歯科医師会は次期役員の決定後に確定する

II 平成30年度事業報告並びに歳入歳出決算について

III 令和元年度事業計画(案)並びに歳入歳出予算(案)について

事業計画

1.方針

生涯にわたって豊かな心をもちたくましく生きるこどもの育成を目標として、津山市
教育委員会を始め関係団体との協議のもとに学校保健の研究とその進展充実に努める。

2.事業計画

(1)学校保健の研究・研修に関する事項

- 学校保健推進に当たって研修会開催・研修会への協力
- 水質検査等の学校環境衛生生活推進の協力

(2)本会の運営に関する事項

- 幹事会、総会の開催

3.重点目標

(1)保健管理の充実

- 健康診断等の充実
- 感染症予防の強化 予算による吐物処理薬剤の配布
- (2)健康教育の推進
 - 感染症の予防
 - 生活習慣病について
 - がん教育について(新)
- (3)保健研究活動の推進
 - 学校保健の充実・強化に関する研究活動の推進
- (4)支部研修活動の推進
 - 会員の積極参加と研究
 - 支部研修活動の推進
 - 支部研修活動の多様化

IV 歯科アンケート・一次救命処置アンケート結果について

「歯科アンケート結果」

- 1.昼食後の歯磨きについて、学校として児童生徒への取り組みを行っていますか
 - 行っているのは小学校で25/27校、中学校では2/9校
- 2.上記1.で「行っている」場合の歯ブラシの管理について
- 3.学校保健委員会を定期的を開催していますか
 - 開催しているのは小学校で19/27校、中学校では7/9校
- 4.学校保健委員会の開催回数は何回ですか
 - 小学校1校が3回でその他は全て1回
- 5.学校保健委員会に参加している教職委員以外の出席者は
 - 学校医・学校歯科医・学校薬剤師が参加していない学校保健会は3校

「一次救命処置アンケート結果」

小学校で行われたBLS講習会

| 平成28年度 | 平成29年度 |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ●教職員・保護者を対象の講習会 27/27校 28回 ●児童も対象とした講習会 7/27校 7回 学年全員が受講したのは多分3校 ●児童の総受講者数115名 | <ul style="list-style-type: none"> ●教職員・保護者を対象の講習会 27/27校 28回 ●児童も対象とした講習会 8/27校 8回 学年全員が受講したのは多分4校 ●児童の総受講者数153名 |

第8次岡山県保健医療計画では約14%

中学校で行われたBLS講習会

| 平成28年度 | 平成29年度 |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ●教職員・保護者を対象の講習会 9/9校 9回 ●生徒も対象とした講習会 2/9校 2回 全て生徒だけを対象としていた ●生徒の総受講者数80名 | <ul style="list-style-type: none"> ●教職員・保護者を対象の講習会 8/9校 9回 ●生徒も対象とした講習会 5/9校 7回 生徒だけを対象としていたのは3~4校? ●生徒の総受講者数401名 |

第8次岡山県保健医療計画では約60%

小学校におけるBLS講習会の評価

| 全ての講習会 | 時間(分) | | 受講者数(人) | | 受講者数 / INST(人) | | 受講者数 / 人形(人) | | 時間×人形 / 受講者数(分) | |
|--------|-------|------|---------|------|-------------------|------|-----------------|------|--------------------|------|
| | H28年 | H29年 | H28年 | H29年 | H28年 | H29年 | H28年 | H29年 | H28年 | H29年 |
| | 平均 | 73 | 71 | 52 | 41 | 12.7 | 13.8 | 15.5 | 9.6 | 6.0 |
| 最大 | 120 | 120 | 96 | 90 | 29.5 | 90.0 | 32.0 | 16.3 | 21.4 | 40.0 |
| 最小 | 30 | 50 | 13 | 15 | 3.3 | 2.1 | 4.7 | 3.0 | 1.6 | 3.1 |

| 児童を含む講習会 | 時間(分) | | 受講者数(人) | | 受講者数 / INST(人) | | 受講者数 / 人形(人) | | 時間×人形 / 受講者数(分) | |
|----------|-------|------|---------|------|-------------------|------|-----------------|------|--------------------|------|
| | H28年 | H29年 | H28年 | H29年 | H28年 | H29年 | H28年 | H29年 | H28年 | H29年 |
| | 平均 | 71 | 60 | 65 | 58 | 17.3 | 21.7 | 17.3 | 11.9 | 5.9 |
| 最大 | 120 | 120 | 96 | 90 | 29.5 | 90.0 | 32.0 | 16.3 | 6.0 | 10.0 |
| 最小 | 50 | 50 | 40 | 40 | 6.7 | 4.4 | 6.3 | 5.0 | 5.7 | 3.1 |

中学校におけるBLS講習会の評価

| 全ての講習会 | 時間(分) | | 受講者数(人) | | 受講者数 / INST(人) | | 受講者数 / 人形(人) | | 時間×人形 / 受講者数(分) | |
|--------|-------|------|---------|------|-------------------|------|-----------------|------|--------------------|------|
| | H28年 | H29年 | H28年 | H29年 | H28年 | H29年 | H28年 | H29年 | H28年 | H29年 |
| | 平均 | 83 | 71 | 29 | 52 | 7.4 | 14.8 | 7.7 | 14.3 | 13.6 |
| 最大 | 120 | 120 | 55 | 100 | 27.5 | 50.0 | 15.0 | 26.3 | 38.6 | 13.8 |
| 最小 | 50 | 50 | 14 | 12 | 1.6 | 5.2 | 2.3 | 4.3 | 5.7 | 1.9 |

| 生徒を対象とした講習会 | 時間(分) | | 受講者数(人) | | 受講者数 / INST(人) | | 受講者数 / 人形(人) | | 時間×人形 / 受講者数(分) | |
|-------------|-------|------|---------|------|-------------------|------|-----------------|------|--------------------|------|
| | H28年 | H29年 | H28年 | H29年 | H28年 | H29年 | H28年 | H29年 | H28年 | H29年 |
| | 平均 | 70 | 66 | 40 | 66 | 7.6 | 20.7 | 11.9 | 14.8 | 5.5 |
| 最大 | 90 | 100 | 45 | 100 | 8.8 | 50.0 | 15.0 | 26.3 | 10.3 | 8.4 |
| 最小 | 50 | 45 | 35 | 37 | 6.4 | 9.2 | 8.8 | 7.1 | 1.6 | 2.8 |

V総会並びに研修会について

日時：令和元年7月18日(木) 13:30~15:30

場所：津山歯科医療センター(津山歯科医師会館)

内容：たばこからの健康影響普及講座～児童生徒の受動喫煙を中心に
講師：美作保健所

- (10) 覚醒剤等薬物乱用防止指導員代表者会議 5/28(火) 於 津山保健センターホール
(日笠会員出席)
- 1 あいさつ 富永会長
 - 2 議 題
 - (1)平成30年度覚醒剤等薬物乱用防止指導員津山地区協議会事業報告について
 - (2)令和元年度覚醒剤等薬物乱用防止指導員津山地区協議会事業計画(案)について
 - 3 関係機関団体の活動状況について
 - (1)覚醒剤等薬物乱用の状況について(津山警察署 刑事第二課)
 - (2)学校における薬物乱用防止教育の現状について(津山教育事務所)
 - (ア)学校での取組について
 - (イ)薬物乱用防止教室について
 - (ウ)薬物乱用防止教育研修会について
 - (エ)保護者への啓発について
 - (3)青少年健全育成条例に係る活動状況について(美作県民局地域政策部地域づくり推進課)
 - 4 その他
2. 総務経理部関係(大谷副会長)
特に報告事項なし
3. 社会保障部関係(宮本副会長)
特に報告事項なし
4. 救急医療部関係(大海理事)
特に報告事項なし
5. 学術関係(藤島理事)
- (1) 美作医会学術講演会・CCセミナー 5/13(月) 於 慈風会記念ホール
演 題 『糖尿病治療におけるGLP-1受容体作動薬の位置づけ
～体重・食欲・食行動コントロールとFirst Injectionとしての可能性』
講 師 岡山済生会総合病院 糖尿病センター センター長 中塔 辰明先生
出席者 36名(うち医師 19名)
-

(2) 美作医会学術講演会・CCセミナー 5/14(火) 於 慈風会記念ホール

演 題 『肺癌治療における副作用管理①』

講 師 津山中央病院 化学療法センター

がん化学療法看護認定看護師 大谷 孝代先生

演 題 『肺癌治療における副作用管理②』

講 師 津山中央病院 薬剤部

水田 円先生

演 題 『ICI治療における新たな幕開け ～まだいくのかペバシズマブ～』

講 師 川崎医科大学 総合内科学4 教授

瀧川奈義夫先生

出席者 50名(うち医師 24名)

(3) 第47回岡山県北部終末期緩和医療研究会 5/17(金) 於 慈風会記念ホール

演 題 『穏やかな看取りのための鎮静のあり方、その他現場が苦勞する終末期の対応』

講 師 淀川キリスト教病院 緩和医療内科 部長

池永 昌之先生

出席者 123名(うち医師 21名)

(4) 6月前期理事会までの講演会・研究会の予定について説明

6. 福祉厚生部関係(平山理事)

特に報告事項なし

7. 学校医関係(亀山理事)

特に報告事項なし

8. 産業医関係(綾部理事)

特に報告事項なし

9. 地域保健関係(渡邊理事)

特に報告事項なし

10. 在宅医療部関係(市場理事)

特に報告事項なし

11. 医療従事者対策部関係(神谷理事)

特に報告事項なし

12. 広報関係(大澤理事)

津山市ホームページ「健康つやま21ミニ講座」原稿の依頼について

7月投稿 『受動喫煙防止について』

執筆者：石川 久先生(石川病院)

9月投稿 『がん治療者の生活・ながらワーカーについて』

執筆者：中島 弘文先生(中島病院)

12月投稿 『睡眠と健康について』

執筆者：佐藤創一郎先生(希望ヶ丘ホスピタル)

3月投稿 『フレイルの予防について』

執筆者：辻川 衆宏先生(津山ファミリークリニック)

それぞれ投稿を依頼することとした。

13. その他

(1) 岡山県理事会報告 5/22(水) 於 県医師会館(宮本副会長)

[1-A] 協議

1. 第196回岡山県医師会定例代議員会開催について…………… 神崎専務理事

6月16日(日)

午後1時30分～ 集合写真 三木記念ホール

午後1時50分～午後2時 議事運営協議会の報告会 各ブロック控室

午後2時～午後4時 第196回定例代議員会 三木記念ホール

2. 岡山県保健福祉部との懇談会(R1.7.10(水)17時～401会議室)

の協議題について(メ切:5月末日)…………… 神崎専務理事

3. 岡山県教育庁との懇談会(R1.8.21(水)17時～401会議室)

の協議題について(メ切:7月5日(金))…………… 神崎専務理事

4. 総決起大会 岡山の空気はきれい

受動喫煙防止大会 in OKAYAMAについて…………… 神崎専務理事

5. 顧問弁護士について…………… 神崎専務理事

佐々木弁護士(森脇法律事務所に8年半勤務し、主として医療訴訟担当)と顧問契約

6. 社会保障部部員の退任と追加について…………… 松山会長

諸国眞太郎先生が退任し、江森哲郎先生が新任

7. 上期慰労金等、賞与の支給について…………… 神崎専務理事

従来と同じ

8. ブロックより

美作ブロック

「岡山県医師会認定かかりつけ医認定研修会」真庭リバーサイドホテル

参加者23名 (県北14名、県南9名)
津山市医師会役員改選について
津山中央病院の地域支援病院を県医師会に報告

[2-A] 報告

1. 令和元年度岡山県学校保健会第1回理事会・評議員会 …………… (5.16) 國富理事
第66回岡山県学校保健研究大会(真庭大会)
8月8日 真庭市(勝山文化センター、真庭市中央図書館)
 2. 令和元年度都道府県医師会勤務医担当理事連絡協議会 …………… (5.17) 清水副会長
全国医師会勤務医部会連絡協議会
10月26日(土) 山形県医師会
「待ったなしの働き方改革 ～勤務医の立場から～」
 3. 令和元年度第1回日医都道府県医師会会長協議会 …………… (5.21) 松山会長
詳細は会報に掲載
①外来医療計画の策定について〔三重県〕
②厚生労働省主導の新たなシーリングについて〔長崎県〕
③へき地医療における医師の確保について〔秋田県〕
④行政提出文書のIT化について〔滋賀県〕
⑤医療介護人材確保のために有料職業紹介業者へ支払う紹介手数料について〔神奈川県〕
⑥ACPにおけるかかりつけ医の役割について〔岡山県〕
⑦これからの我が国におけるタバコ対策について〔東京都〕
⑧日本医師会会員情報システムについて〔愛知県〕
⑨地域枠・新専門医制度・働き方改革等、
制度の渦中にある後期研修医へのサポートについて〔徳島県〕
 4. 肺がん読影研究会 …………… (5.21) 石井理事
 5. 会報企画委員会 …………… 藤本常任理事
- その他の情報は、県医師会報をご覧ください。

————— 承認事項 —————

1. 津山市食育推進会議委員の推薦について(薄元会長)
推薦者: 松尾 直光先生(河原内科・松尾小児科クリニック)
任 期: 委嘱日から令和3年3月31日まで推薦することとした。
2. 津山市建築審査会委員の推薦について(薄元会長)
推薦者: 藤島 護先生(津山中央病院)

任 期：令和元年7月1日から令和3年6月30日まで推薦することとした。

3. 講演会への後援について（薄元会長）

(1) 市民公開講座（糖尿病）への後援について

日 時：令和元年10月20日（日）14：00～16：00

場 所：ベルフォーレ津山

依頼者：中島病院 中島 弘文先生

後援することを承認した。

(2) 令和元年度 緩和ケア研修会への後援について

日 時：令和元年10月20日（日）9：30～17：55

場 所：津山中央健康管理センター3F 慈風会記念ホール

依頼者：津山中央病院 企画管理

後援することを承認した。

————— 協 議 事 項 —————

1. 津山市スポーツ推進審議会への参入について（宮本副会長）

津山市スポーツ推進審議会へ津山市医師会として参入し、亀山理事を審議会委員へ推薦することとした。

6 月 前 期 理 事 会 報 告

令和元年6月10日（月）午後7時～7時31分

於 ザ・シロヤマテラス津山別邸

○出席者～宮本会長、大谷・渡邊副会長、神谷・平山・綾部・亀山・藤島・
市場・大澤・香山各理事、山田・石川監事出席（大海理事欠席）

報 告 事 項

5 / 29 ~ 6 / 10

1. 会 務 関 係

(1) 《未報告分》津山市要保護児童対策地域協議会代表者会議 5 / 28 (火)

於 津山すこやか・こどもセンター（梶会員出席）

議題

1) 児童虐待の現状について 津山児童相談所 福田所長より報告

今年度より新しく津山児童相の所長となり、先日新任所長が皆参加する所長研修へ参加
現在、全国で児童福祉司が3235人（H29）、岡山県に児童福祉司50名、児童心理
司30名配置、岡山県では今年度児童福祉司・児童心理司合わせて13名採用、来年度は
15名採用予定
福祉司心理司数は増加するが、経験を積んだ世代が退職していく中経験値が下がることが
懸念される

【全国】

全国の児相の児童虐待対応相談件数（H29）は133,701件

平成12年は児童虐待防止法の制定、H16年は岸和田事件、H22年は大阪市監禁死事件
があった年であり、いずれも対応相談件数が増加。社会的事件との関連がうかがわれる。

全国的には内容別虐待相談件数は心理的虐待が年々増加

心理的虐待が増加した原因としては、同居する家庭における面前DVについて、警察からの
通告が増加しているため

児童虐待による死亡事故例については、毎年0歳児が最も多く（65.3%）、そのうち月齢
0歳0ヶ月が特に多くなっている

【岡山県】

児童養護施設等の現状 県内には、乳児院1カ所、児童養護施設12カ所、情緒障害児短期
治療施設1カ所、児童自立支援施設1カ所あり

12施設ある児童養護施設は、倉敷児相圏内には1カ所しかないのが現状

岡山県3児相（中央・倉敷・津山）の相談種別内訳は、障害相談が最も多く、非行相談は年々

減少傾向にある

津山児相の相談内訳(H29)は、全体で815件の相談あり、そのうち児童虐待相談102件

2)津山市児童虐待の現状について こども子育て相談室 初岡主査より

要保護児童対策地域協議会について説明

津山市要保護児童対策地域協議会の実務者会開催はH30年度8回、個別ケース検討会議は114回開催 H30年度に津山市は虐待通告された件数は212件 虐待と判定されたもの80件、レベル199件、非該当33件H31.4.1現在の津山市人口、100,863人、児童数(18歳未満)16,333人(児童の約2.4%)

※要保護児童等…要保護児童・要支援児童・特定妊婦

津山市としては、実際に通告があれば、調査・アセスメントを行うが、その際こどもの要因、親の要因、家庭環境の要因等色々な情報を集めて多角的にアセスメントを行うようにしている。こどもの困り感/親の困り感は何か、こどもの強み/親の強みは何かを考え、子育ての言動等批判しないようにしている。

3)参加者より自己紹介と情報交換

事前に提出した「児童虐待への取り組み状況」について、『各機関の児童虐待への取り組み状況』へまとめられており、資料をもとに参加者より各機関の取り組みの報告

(2) 第58回岡山県高等学校総合体育大会空手道競技会 6/2(日)於 津山商業高校
(坂手会員出務)

軽傷者4名、その他特に異常はありませんでした。

(3) 定例総会議事運営打合せ会 6/3(月)於 会議室
(薄元会長、大谷・宮本副会長、福原議長、高橋副議長出席)

定例総会の進行について打合せを行いました。

(4) 津山市医師会定例総会 6/6(木)於 ザ・シロヤマテラス津山別邸

出席者175名(本人出席52名、委任状提出123名)

(ア)宮本副会長より平成30年度津山市医師会会務事業報告が行われた。

(イ)大谷副会長より平成30年度津山市医師会正味財産増減計算書の報告があり承認された。

(ウ)大谷副会長より令和元年度津山市医師会会費賦課徴収規定案が提案され承認された。

(エ)薄元会長より令和元年度津山市医師会事業計画が説明された。

(オ)大谷副会長より令和元年度津山市医師会収支予算が説明された。

詳細につきましては定例総会議事録をご覧ください。

(5) 令和元年度第1回岡山県医師会産業医部会委員会 6/8(土)於 県医師会館

(綾部理事出席)

議題

>報告

- 1.令和元年度部会活動方針について
- 2.令和元年度日医認定産業医研修事業予定について
- 3.全国並びに岡山県に於ける日医認定産業医数の動向について
(平成2年度から平成30年度まで)
- 4.各地域産業保健センターの活動状況について(令和元年度事業予定等を主として)
- 5.岡山産業保健総合支援センター報告
(平成30年度事業報告・令和元年度事業計画の概要等について)
- 6.産業保健総合支援センター全国所長会議について

>協議

- 1.産業医契約書の手引きについて
- 2.地域産業保健センター事業運営における最近の課題について
- 3.令和元年度産業保健活動推進全国会議(10月開催予定)における質疑事項について
- 4.産業医名簿作成について
- 5.その他

(6) 令和元年度第一回みまさか圏域認知症医療・ケア推進会議 6/9(日)於 積善病院
(市場理事出席)

I 講演:「臨床倫理の基礎と実践」 - 院内で、地域で、事例検討会を開くために -
稲葉一人先生

II みまさか圏域版 認知症ケアパス情報共有シート(試案)を検討する

- 1.認知症ケアパス情報共有シートの構成について
- 2.簡易版、並びに改訂版 認知症の人の意思決定支援プロセス自己点検シートを実際に使う。
 - ①参加者各自で最近あった認知症の人の意思決定支援に関連した事例を挙げる
年齢、性別、相談内容
 - ②相談場面での、自分の対応を思い起こし簡易版認知症の人の意思決定支援
プロセス自己点検シートをつける
 - ③シート記載において気付いたことをグループ討論・発表

III 講演:「認知症の人の日常生活・社会生活支援のためのガイドライン」
稲葉一人先生

IV DVD:「認知症の人の意思決定支援ガイドライン研修」について感じたこと
グループワーク

V 事例検討:物盗られ妄想があり、医療介護の介入を拒否する97歳女性

グループワーク：4分割法による問題点の整理と今後の方針
次回、9月、2月の予定

(7) 社会保障部部員・同地区委員合同会議 6/9(日) 於 県医師会館
(藤島理事出席)

I 指導関連事項(新規個別指導に関して、5/16, 5/30)

・事務的事項…電子カルテのパスワード管理を適切に

8桁以上で数字以外も含む、2ヶ月ごとの更新など

明細書における消費税欄を埋めること

保険証：個人情報保護の観点からコピー保管やスキャナー取り込みはしないこと

・診療内容…基本診療料：外来管理料算定における記録(SOAP)

病理判断料：カルテの結果に基づく病理診断の要点記載

(検査や画像診断についても同様)

投薬・注射：ビタミン剤投与に関して必要性や有効性の記載不備

処置部位、範囲がわかるようにシェーマなど図示

消炎鎮痛処置：医師の指示がない、必要性のカルテ記載、使用後の評価など記載を

検 査：悪性腫瘍マーカーは悪性腫瘍が強く疑われる症例に行うこと

特掲診療料：リハビリテーション総合計画評価料の誤算定

(計画策定の時点で評価料算定が行われている、開始1週間後から評価算定)

II 医療関係報告(5月13日より)

(1)岡山県医師会、中国四国厚生局、岡山県との三者懇談会

(2)支払基金幹事会

平成31年度の介護保険納付金に係わる基礎数値の誤りについて内部調査報告

(3)令和元年度第1回都道府県医師会長協議会(回覧)

診療科偏在・地域偏在の是正として、厚労省が地域別、診療科別の医師数の新たなシーリングを設定したことや都道府県の受動喫煙対策を中心に活発に議論された。

(4)中国地方社会保障医療協議会岡山部会

医科(新規指定、指定更新)、歯科(新規指定、指定更新)、薬局(新規指定、指定更新)の32件全て指定を認定した

(5)岡山県医療対策協議会新たな財政支援制度検討部会

岡山県人口は、平成30年10月1日で約190万人となっている。高齢化率は30.0%。人口は減少し、高齢者が増加する。今後、2025年にかけて75歳以上の人口は約6万人増加し、高齢化率が3.6%上昇する。こうした医療・介護需要の増加に、適切に対応していくためには、地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設または設備の整備が必要であると同時に、居宅等による医療供給体制および介護施設等の整備も必要。

岡山県計画の目標の設定については、岡山県全体と各医療介護総合確保区域に病床数等を中心に説明があった。

(6)第2回後発医薬品の安全使用のための協議会

情報提供

- ①岡山県と保険者協議会の連盟による協力依頼文書を持参して訪問あるいは送付を予定
- ②あすか製薬(株)が製造販売するバルサルタン錠「AA」について
発がん性不純物混入のメカニズムの説明、責任はメーカーにある。

(7)第1回岡山県医療対策協議会

- ①会長に岡山県医師会長 松山正春先生、副会長に岡山県病院協会 難波義夫先生を選任した
- ②岡山県地域医療支援センターの運営について

・平成30年度事業実績報告および令和元年度事業計画

◆地域枠卒業医師のキャリア形成支援の実績

「地域枠支援会議」「地域枠医師(初期研修医)との面談」

「地域医療を担う医師を地域で育てるためのワークショップ」

◆地域医療機関への地域枠卒業医師の配置の実績 など

・令和2年4月から勤務を開始する地域枠卒業医師の勤務病院選定方法

昨年と同様の方法に決定

- ③岡山県へき地医療支援機構の運営について

Ⅲ協議事項：令和元年度保険医療機関の診療報酬請求1件あたり平均点数および指導対象件数
(回覧)

Ⅳその他

(1)基金・国保より

(2)参考資料

- ・厚労省「疑義解釈資料の送付について(その15)の送付について(保49)
- ・身寄りがいない人の入院および医療に係わる意思決定が困難な人への支援に関するガイドラインの発出について(地88)

2. 総務経理部関係(大谷副会長)

特に報告事項なし

3. 地域保健関係(渡邊副会長)

特に報告事項なし

4. 社会保障部関係(藤島理事)

特に報告事項なし

5. 救急医療部関係(大海理事)

特に報告事項なし

6. 学術関係(綾部理事)

(1) 第9回美作CKDネットワーク学術講演会 5/29(水) 鶴山ホテル

演題 『CKDシールの活用について』

講師 津山中央記念病院 主任部長・透析センター長 堀家 英之先生

演題 『CKD診療の注意点と地域の医療連携』

～高齢化社会での高血圧、糖尿病によるCKD対策～

講師 倉敷中央病院 腎臓内科 主任部長 浅野健一郎先生

出席者 41名(うち医師 23名)

(2) 第5回美作地区糖尿病と他疾患を考える会 5/30(木) 鶴山ホテル

演題 『急増する高齢者2型糖尿病への対応 ～実症例をもとに考察する』

DPP4阻害薬、SGLT2阻害薬の使いこなし～』

講師 医療法人 あやめ内科 院長 綾目 秀夫先生

出席者 34名(うち医師 13名)

(3) 第19回美作地区糖尿病療養指導研究会 6/1(土) 保健センターホール

演題 『津山市における糖尿病施策について』

講師 津山市子ども保健部健康増進課 主任 樋口 夕季先生

演題 『糖尿病患者に合併しやすい心疾患・腎疾患に対する運動療法』

講師 津山中央病院 リハビリテーション部 杉原 早紀先生

演題 『整形外科医が考えるロコモ・フレイル・サルコペニア』

講師 川崎医科大学 スポーツ・外傷整形外科学 教授 阿部 信寛先生

出席者 61名(うち医師 8名)

(4) 6月後期理事会までの講演会・研修会の予定について説明

7. 福祉厚生部関係(平山理事)

特に報告事項なし

8. 学校医関係(亀山理事)

特に報告事項なし

- 9. 産業医関係（香山理事）
特に報告事項なし
- 10. 在宅医療部関係（市場理事）
特に報告事項なし
- 11. 医療従事者対策部関係（神谷理事）
特に報告事項なし
- 12. 広報関係（大澤理事）
特に報告事項なし

————— 承認事項 —————

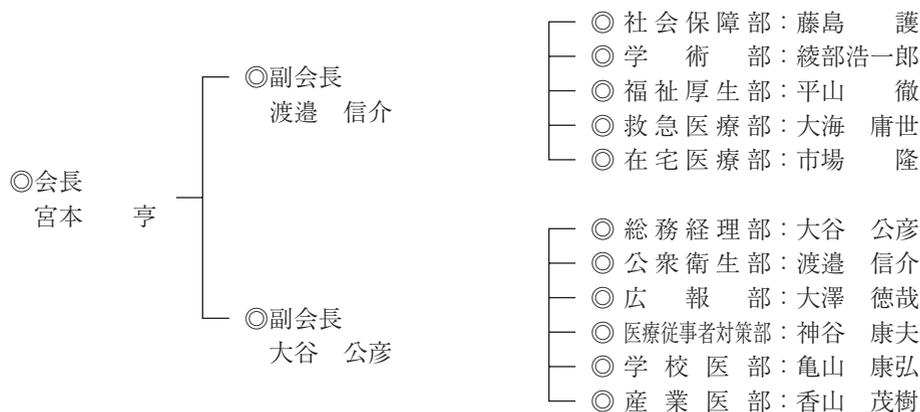
- 1. 津山市医師会の顧問推薦について（宮本会長）
松尾直光先生、薄元亮二先生に就任していただくことが承認されました。
-

協議事項

1. 津山市医師会対外業務分担について(宮本会長)

津山市医師会組織業務分担表

任期 自：令和元年6月6日
至：令和3年定例総会終了日



顧 問：松尾 直光・薄元 亮二
 監 事：山田 信夫・石川 泰祐
 議 長：福原 徹
 副 議 長：高橋 茂
 裁定委員：北田 信吾・近光 利樹・山田 康之
 三村 元罔・西下 明・中島 壮太
 山本 洸一・弓狩 華吉・黒瀬 通弘

岡山県医師会代議員：薄元 亮二・大谷 公彦
 渡邊 信介・神谷 康夫
 平山 徹

岡山県医師会予備代議員：綾部浩一郎・亀山 康弘
 大海 庸世・藤島 護
 市場 隆

津山市医師会对外業務分担(R1～R3)(案)

〔岡山県・保健所関係〕

1. 岡山県学校保健会津山支部長……………亀山 康弘
2. 岡山県学校保健会委員……………薄元 亮二
3. 岡山県健康づくり財団 評議員……………宮本 亨
4. 岡山県美作保健所運営協議会委員……………宮本 亨
5. 岡山県津山・英田圏域保健医療対策協議会委員……………宮本 亨
6. 津山・英田圏域地域医療構想調整会議委員……………宮本 亨
7. 岡山県医療審議会救急医療対策部会委員……………薄元 亮二
8. 津山・英田圏域救急医療体制推進協議会委員……………宮本 亨
9. 岡山県覚醒剤等薬物乱用防止推進員……………日笠 完治
10. 津山警察署管内暴力追放推進連絡会議委員……………宮本 亨
11. 岡山県美作地域感染症診査協議会委員……………杉山 明
12. 津山地域健康危機管理連絡会議委員……………宮本 亨
13. 美作保健所管内自殺予防対策地域連絡会議委員……………日笠 完治
14. 高等学校看護連絡協議会委員……………神谷 康夫
15. 岡山県保健医療計画策定協議会委員……………宮本 亨
16. 岡山県災害医療コーディネーター……………宮本 亨
17. 新型インフルエンザ等対策美作地域連絡会議……………宮本 亨

〔岡山県医師会関係〕

1. 県医師会代議員……………薄元 亮二・大谷 公彦・渡邊 信介・神谷 康夫・平山 徹
2. 同 予備代議員……………綾部 浩一郎・亀山 康弘・大海 庸世・藤島 護・市場 隆
3. 郡市地区医師会長協議会……………宮本 亨
4. 学校保健担当理事・学校医部会委員……………亀山 康弘
5. 産業医担当理事・産業医部会委員……………香山 茂樹
6. 公衆衛生対策地区委員……………渡邊 信介
7. 地域保健・福祉担当理事……………渡邊 信介
8. 生涯教育担当理事……………綾部浩一郎
9. 勤務医担当理事……………亀山 康弘
10. 医師連盟常任執行委員……………大谷 公彦
11. 医師連盟執行委員……………渡邊 信介
12. 救急担当理事・救急医療対策部会委員……………大海 庸世
13. 介護保険担当理事……………市場 隆
14. 情報システム担当理事……………大澤 徳哉
15. 社会保障部地区委員……………藤島 護
16. 社会保障部部員……………赤枝 輝明・宮島 孝直
17. 福祉部部員……………福原 徹
18. 医師国保組合組合会議員……………神谷 康夫・俣野 茂
19. 医療用自動車協会津山支部長……………内田 恭輔
- 〃 副支部長……………大谷 公彦
20. 糖尿病対策推進協議会委員……………中島 弘文
21. 県医師会内科部会委員……………薄元 亮二

- | | |
|---------------------------|-----------------------|
| 21. 津山市食育推進会議委員 | 松尾 直光 |
| 22. 津山市障害福祉サービス等支援審査会委員 | 江原 良貴・香山 茂樹 |
| 23. 津山市スポーツ推進審議会 | 亀山 康弘 |
| 24. 津山加茂郷フルマラソン実行委員会委員 | 宮本 亨 |
| 25. 津山市いじめ問題対策連絡協議会委員 | 松尾 直光 |
| 26. 津山市いじめ重大事態に係る再調査委員会委員 | 引地 充 |
| 27. 津山市保健対策委員会委員 | 全理事・黒瀬 通弘・松尾 直光・福田 健生 |
| 28. (県北子供のリハビリテーション検討委員会) | (宮本 亨) |
| 29. 津山市立地適正化計画協議会委員 | 大澤 徳哉 |
| 30. 津山市権利擁護センター運営委員会委員 | 香山 茂樹 |
| 31. 津山市権利擁護センター支援検討部会委員 | 近藤 啓子 |
| 32. 津山市社会福祉協議会評議員 | 向谷 雅史 |

〔その他〕

- | | |
|----------------------------|--------------------------|
| 1. 美作医会（役員） | 全理事 |
| 2. 岡山県美作地域産業保健センター代表・運営協議会 | 宮本 亨 |
| 3. 岡山県美作地域産業保健センター運営主幹 | 香山 茂樹 |
| 4. 津山ガン対策協議会（会長） | 宮本 亨 |
| 〃 （理事） | 渡邊 信介 |
| 5. 美作地域MC協議会（会長） | 森本 直樹 |
| 〃 （副会長） | 宮本 亨 |
| 〃 （理事） | 大海 庸世 |
| 6. 津山東高等学校評議員 | 宮本 亨 |
| 7. 美作地域認知症疾患医療連携協議会 | 宮本 亨・大谷 公彦 平井 龍三・市場 隆 |
| 8. 認知症初期集中支援チーム検討委員会 | 市場 隆 |
| 9. 津山商工会議所医療福祉部 | 大谷 公彦 |

2. 美作医会幹事会の日程について（宮本会長）

諸事情を勘案し8月6日（火）午後7時30分 津山保健センターホールで開催することとした。

3. 津山市医師会職員夏期賞与について（大谷副会長）

協議の結果、2.25ヶ月とし パート職員は10万円とすることとした。

4. 津山市環境福祉部国保係からの相談について（渡邊副会長）

次期理事会で報告することとした。

次回開催日 6月28日（金）午後7時30分から



閑話休題

津山ファミリークリニック 戸川 雄

本年度4月より、家庭医療の専攻医として赴任いたしました。生まれは岡山市で、初期研修と後期研修の一部を除いて県内で育った生粋の岡山っ子です。津山市には既に1年間の居住経験はありましたが、半年空けて再びこの地で診療にあたれることを嬉しく思います。医師を志すきっかけは御津で開業していた祖父の存在が大きく、私にとっての医療の原点は「町のお医者さん」でした。大病院で学ぶ高度な技術や専門知識が魅力的であるのと同じくらい、「ちょっと医療に詳しい近所のおじさん」として困っている人たちと歩むこともまた味わい深いものがあります。但し「優しいヤブ医者」では本末転倒なので、専門性（いわゆる医学）と人間性（その他の素養）のバランスを保てるよう邁進して参ります。行く行くはコミュニティホスピタリストとして柔軟に生きていければと夢想しております。

趣味と呼べるものではありませんが、美味しいお酒とお酒に合う肴があればとりあえず喜びます。殊に、初期研修時代に生活した岩国の「瀬祭」、コンビニでも購入できる「銀河高原ビール」は秀逸です。更に眺望のよい温泉が加われば何も言うことはありません。お勧めのお酒がありましたら是非情報提供をお願いしたいです。もうひとつ、お酒と並んでコーヒーとそれに合うスイーツも原動力になります。休日の午後は仕事のできるカフェで過ごすこともしばしば。

出会う人からは一様に「典型的なA型」と評されますが、寡黙で完璧主義な外面の一方で、テーマパークやレクリエーションが好きで若干ピーターパン症候群の傾向があり、自分のことは驚く程ずぼらな一面もあります。つくづく、見た目は印象でしかありません。だからという訳ではありませんが、誰に対するときも先入観を極力抑えて、「感情を表に出す前にあれやこれや想像してみる」ことを信条としています。日常生活のみならず、「どうしてこんな訴えで夜中に病院に来たのか」、「なんでこんな些細なことで看護師から電話がかかったのか」、「紹介元の先生も悩まれたのかも」といったことにも応用しています。

まだまだ医者6年目でひよっこですが、生涯研修医の気持ちで謙虚に成長していきたいと思しますので、津山の先生方には何卒よろしくお願い申し上げます。



5 / 1 1 ~ 6 / 1 0

- | | |
|--|---|
| 5 / 12 (日) 社会保障部部員・同地区委員合同会議 於 県医師会館 (宮本副会長出席) | 5 / 28 (火) 覚醒剂等薬物乱用防止指導員津山地区協議会代表者会議 於 保健センターホール (日笠会員出席) |
| 5 / 13 (月) 美作医学会学術講演会・CCセミナー 於 慈風会記念ホール | 5 / 28 (火) 5月後期新旧役員合同理事会 於 会議室 |
| 5 / 14 (火) 津山市在宅医療・介護連携推進協議会・入退院支援ルール策定部会 於 市役所 (市場理事出席) | 5 / 29 (水) 第9回美作CKDネットワーク学術講演会 於 鶴山ホテル |
| 5 / 14 (火) 美作医学会学術講演会・CCセミナー 於 慈風会記念ホール | 5 / 30 (木) 第5回美作地区糖尿病と他疾患を考える会 於 鶴山ホテル |
| 5 / 15 (水) 津山市医師会臨時総会議事運営打合せ会 於 会議室 (薄元会長、大谷・宮本副会長、福原議長、高橋副議長出席) | 6 / 1 (土) 第19回美作地区糖尿病療養指導研修会 於 保健センターホール |
| 5 / 16 (木) 津山市在宅医療・介護連携推進協議会・医療連携検討部会 於 市役所 (薄元会長出席) | 6 / 2 (日) 第58回岡山県高等学校総合体育大会空手道競技会 於 津山商業高校体育館 (坂手会員出務) |
| 5 / 17 (金) 第47回岡山県北部終末期緩和医療研究会 於 慈風会記念ホール | 6 / 3 (月) 津山市医師会定例総会議事運営打合せ会 於 会議室 (薄元会長、大谷・宮本副会長、福原議長、高橋副議長出席) |
| 5 / 19 (日) 岡山県医療用自動車協会総会 於 ザ・シロヤマテラス津山別邸 (薄元会長、大谷副会長、内田会員出席) | 6 / 6 (木) 津山市医師会定例総会 於 ザ・シロヤマテラス津山別邸 |
| 5 / 22 (水) 岡山県医師会理事会 於 県医師会館 (宮本副会長出席) | 6 / 8 (土) 産業医部会委員会 於 県医師会館 (綾部理事出席) |
| 5 / 23 (木) 岡山県学校保健会津山支部幹事会 於 市役所東庁舎 (薄元会長、亀山理事出席) | 6 / 9 (日) 社会保障部部員・同地区委員合同会議 於 県医師会館 (藤島理事出席) |
| 5 / 27 (月) 津山市交通安全対策協議会定期総会 於 市役所 (事務長代理出席) | 6 / 10 (月) 6月前期理事会・新旧役員歓送迎会 於 ザ・シロヤマテラス津山別邸 |

＝ 会 員 異 動 ＝

こぼやし かずき
小林 和樹 先生



診療科目：脳神経外科

入会年月日：平成31年4月1日付

略 歴：平成7年3月

岡山大学医学部卒業

平成7年4月～平成7年10月 岡山大学医学部 脳神経外科

平成7年11月～平成10年12月 川崎医学振興財団 川崎病院

平成10年1月～平成14年10月 岡山大学医学部 脳神経外科

平成14年11月～平成16年10月 川崎医学振興財団 川崎病院

平成16年11月～現在 津山中央病院

<新入会員>

とがわ ゆう
戸川 雄 先生



診療科目：内科

入会年月日：平成31年4月1日付

略 歴：平成26年3月

岡山大学医学部卒業

平成26年4月～平成28年3月 国立病院機構岩国医療センター

平成28年4月～平成29年3月 岡山大学病院総合内科

平成29年4月～平成29年9月 岡山市立市民病院

平成29年10月～平成30年3月 津山中央病院

平成30年4月～平成30年9月 金田病院

平成30年10月～平成31年3月 西伊豆健育会病院

平成31年4月～現在 津山ファミリークリニック

あ と が き

6月の改選で宮本会長より2期目の広報部担当理事を仰せつかりました。11名の広報部運営委員の先生方のご協力ご指導を賜りながら引き続き誠心誠意努めて参りたいと存じます。ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

話は変わりますが、今回は昔飼っていた犬のことを書かせて頂きます。

私が中学3年生の頃、我が家に子犬がやってきました。メスの雑種犬です。それまで、私は、ザリガニ、ヤドカリ、ミドリガメ、ヒヨコ、インコ、ウズラ、ウサギ、シマリスなどメジャーな小動物は一通りを飼ってきました。どの小動物もそれぞれの持ち味があり、可愛いのですが、ザリガニ、ミドリガメは当然のことながら、ウサギ、シマリスも私に懐いてくれている感は、ほとんどありませんでした。しかしながら、犬は、全く違いました。全身から溢れ出る、なんと云いますか、「懐いているぞ」アピールは、圧巻でした。毎日、私が学校から帰宅すると、うちの犬は私の気配を感じて、しっぽを振りながら、またそのしっぽの振り方たるや、私の方が心配になるくらいの、ちぎれんばかりのスピードで、玄関口まで出迎えてくれるのです。私は、いつも知らないうちに満面の笑顔になっていました。例にもれず、うちの犬は、お肉が大好物でした。ドッグフードは、四六時中お皿にたっぷり盛っていましたが、なにか肉汁のかかったご飯(ごちそう)を貰えることを常に期待しているようでした。「今日は、ごちそうは無いようだなあ…」風の、あきらめのスイッチが入ると、やっと仕方なさそうに、美味しなさそうにドッグフードを食べるのでした。私は、そんな姿を見て、草履のようなビッグサイズの牛ステーキを買って食べさせてやろうと思いました。当時もステーキは高価でしたので、毎月のお小遣いを少しずつ貯めることにしました。しかしながら、なぜか上手に?毎月使いきってしまい、一向にステーキ購入資金が貯まる気配はありませんでした。お小遣いを貰う月初めに、すぐステーキを買えばよいのですが、その後その月の極端に目減りしたお小遣い生活を考えると、そんな勇氣は私にはありませんでした。そんな不甲斐ない私にも、うちの犬は、毎日いつもと変わらない素晴らしいしっぽの振り方で、玄関口まで出迎えてくれるのでした。

大澤徳哉

津山市医師会のホームページ内の『会員専用』を開くためのパスワードをお忘れの方は医師会にご連絡下さい。

| |
|---|
| 毎月発行 発行者 津山市医師会 代表者 宮本 亨 編集 広報部運営委員会 |
|---|

広報部運営委員

| | | |
|-------|-------|-------|
| 大澤 徳哉 | 平山 徹 | 大海 庸世 |
| 平井 龍三 | 修多羅巧和 | 市場 隆 |
| 武田 伸郎 | 赤枝 輝明 | 亀山 康弘 |
| 垣内 顕治 | 神谷 康夫 | 神坂 謙 |